

受賞者氏名	① 安積伸 (+アイリス株式会社、他) ② 安積伸 (+武内紗永子+株式会社新越ワークス) ③ 安積伸 (+細井匠馬+株式会社新越ワークス)	
所属	デザイン工学部システムデザイン学科	
受賞年月日	① 2023年10月5日(公表日) ② 2024年3月27日 ③ 2024年3月27日	
国内・国外	国内	
授与機関等名称	① 公益財団法人日本デザイン振興会 ②③ ジャパン・ツバメ・インダストリアルデザインコンクール	
受賞名	① 2023年度グッドデザイン賞 グッドデザイン金賞(経済産業大臣賞) ②③ ジャパン・ツバメ・インダストリアルデザインコンクール 審査委員特別賞	
受賞(研究)内容詳細	<p>① 製品名：nodoca (感染症判定 AI 咽喉カメラ)</p> <p>本製品は、咽喉の撮影を行い AI による感染症（インフルエンザ）判定を行うための新たな医療機器である。開発チームの一員として、咽喉カメラのデザインの基礎設計を担当した。</p> <p>咽喉撮影用のカメラは、AI による画像認識技術を応用する新しい医療機器である。これまで類型の存在しなかった機器に対し、新たなスタンダードとなる形を与える事が求められた。衛生的かつ使用性を高めるための仕様・レイアウト、人間工学に配慮した操作部のディテール等、総合的な指針となる製品デザインの設計を行った。</p> <p>(製造販売企業 + 開発チームでの受賞)</p> <p>② 作品名：まいカップ</p> <p>本作品は、研究室における教育研究活動の一環として新潟県燕市の製造技術を取材し、製品の企画・デザインを行い、現地企業による製造販売が開始されたものである。研究成果が社会実装され、プロフェッショナルなデザインコンクールにおいて高く評価された。</p> <p>受賞作は、プレス加工により製造した、米の形状を模した金属製米計量カップ。容器のすり切り一杯で一合分となっており、細くなった部分が注ぎ口として機能する。米の生産地として有名な新潟県を象徴する製品として、土産物やノベルティ製品としての展開も期待する。</p> <p>(学生との共作 + ㈱新越ワークス での受賞)</p> <p>③ 作品名：Lumi</p> <p>本件は②と同様の取り組みの研究成果が社会実装され、プロフェッショナルなデザインコンクールにおいて高く評価された。</p> <p>受賞作は、高度なステンレスワイヤー加工技術によって、雪の結晶を表現したトリベット（鍋敷き）。雪国新潟のイメージを洗練された金属加工技術によって表現し、壁面を飾るオーナメントとしても使用することが出来る。単純な曲げ形状の4種類のステンレス棒材を組み合わせ溶接する、という効率的な製造方法を用いつつ、複雑かつ美しい意匠と技術精度の高さを表現している。</p> <p>(学生との共作 + ㈱新越ワークス での受賞)</p>	